

施設名称	〔47〕 東京都台東区立根岸社会教育館					
指定管理者の名称	株式会社山武（現アズビル株式会社）			指定期間	H24.4.1 ~ H29.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等					
(2)類似施設の管理実績	東京都北区滝野川体育施設他35施設					
(3)経営状況	売上総利益		販売費・一般管理費		営業利益（単位：百万円）	
	22年	61,831	49,160	12,670		
	23年	61,807	50,536	11,271		
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区根岸5-18-13（根岸図書館1F）					
(2)設置目的	区内の社会教育登録団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を活発に行わせる。ラーニングスクウェア等を開設し自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教育の向上に助力する。					
(3)利用者	社会教育団体として登録されている団体。生涯学習課及び指定管理者が行う事業に参加する区民等					
(4)開館日・時間	開館日：火曜～日曜：9:00～22:00 月曜：13:00～22:00 休館日：年末年始（12/28～1/4） 設備点検日					
(5)規模	ホール：100名(129㎡) 和室：40名(51㎡) 第一会議室：40名(51㎡) 第二会議室：30名(42㎡)					
(6)人員体制	週40時間勤務 5名					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	1.生涯学習・社会教育活動に関する資料の収集及び学習情報の提供 2.施設利用者の生涯学習・社会教育活動に対する指導、助言及び相談 3.生涯学習ラーニングスクウェアの実施					
(2)自主事業	5講座実施 延べ18回 延参加人数379名					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	13,789,000	14,267,000	14,716,000	14,471,000	13,862,000
	料金収入等	3,000,000	2,500,000	2,020,000	2,130,000	2,250,000
	管理経費	16,789,000	16,767,000	16,736,000	16,601,000	16,112,000
決算	委託料	13,789,000	14,130,000	14,716,000	14,471,000	13,862,000
	料金収入等	1,908,045	2,005,400	2,238,255	2,085,275	1,852,120
	管理経費	16,233,928	16,135,400	16,954,255	16,556,275	15,714,120
	収支	-536,883	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
年間開館日数		日	341	340	342	343
ラーニングスクウェア講座数		講座	9	12	12	13
自主事業講座数		講座	2	5	6	5
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 （25年度）	21年度	22年度	23年度
利用率		%	46.0	45.2	45.0	42.3
利用件数		件	1,800	1,756	1,767	1,662
利用人数		人	26,500	22,666	25,796	26,083

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

「学び合う」意義を重視し区内団体や地域の人材と連携をとりながら、講座の効果的な運営方法を工夫した。  
講座受講後の有志によるサークル発足を支援し、継続した学習活動への取組みを行った。  
親子だけでなく子育て中の方も参加しやすい講座を企画し幅広い世代が学び合えるよう工夫している。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。  
 0：協定等の水準を下回っている。  
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[3]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[3]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[2]		
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)経費縮減のための取組み	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	専門講座ジャズのボーカルレッスンでは、託児付にしたこともあり応募率が216%となった。また応募率100%以上の人気講座（歴史散歩・初級フランス語）を企画して参加者を大幅に増やした。
(2)施設の維持管理	A	毎月行なわれる館長会議で、社会教育センターと密接に連絡をとって保守、設備点検等、社会教育施設全体の管理運営を円滑に行なっている。併設されている根岸図書館と連携をとりながら適切な維持管理を行なっている。
(3)利用者の満足度	A	ラーニングスクエア受講後のレベルアップとしてサークル活動への支援を行い、参加者全員が既存サークルと合流し活動が活性化した。また、ラーニングスクエアで応募が多く受講できなかった人を対象とした自主企画講座を行い受講機会を提供した。
(4)歳入歳出	A	自主企画講座を工夫して行ない料金収入の確保に努めた。歳出については適正に行なわれている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	5施設の中で一番アクセスが良い立地を生かし、利用者のニーズにあったラーニングスクエアをレベルアップさせた自主企画講座を行なう事で、新規サークルの支援や既存のサークル活性化を行なっている。
-----------	---

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

東京都の耐震工事が予定されており、会議室・ホール等の利用や講座開催に影響があると思われるが、耐震工事に関する情報を適宜提供することで、根岸社会教育館利用のサークル団体が引き続き活動しやすい環境を整え利用率向上を図っていく。